

# 西東京市

第二十九号

# 福島県人会だより



長谷川会長を偲んで

福島県人会副会長 橋本 國勝

昨年は中国武漢で発生したといわれる「新型コロナウイルス感染症」が世界中に広がり、一年経つ現在も収束の気配が見えないため、県人会の活動も自粛が続いています。

さて、西東京市福島県人会は、平成6年4月に田無市福島県人会が発足し、平成13年1月に旧保谷市と旧田無市の合併により、現在の西東京市福島県人会が誕生。長谷川征二さんが初代会長に就任されました。

会員相互の親睦と郷土の発展を願う活動の基盤を築き、これまで活発に継続できたの

は、長谷川会長の誠実で実行力のあるお人柄によるものと思っております。体調を崩されてからも精力的に県人会を支えていただきましたが、昨年8月、ご逝去されました。

私にとって長谷川さんは、県人会や市議会議員でのご活躍と同じくらい印象的なことは、とてもスポーツ万能な（特にゴルフの腕前は素晴らしい）ことです。

私は県人会や、他のゴルフコンペでよくご一緒になりましたが、長谷川さんは常に上位の賞に絡み、技術が求められるドラコン賞やニアピン賞などは常連でした。また、私の会社のボウリング大会にお誘いすると「マイボウル」を持参で驚きでしたね。スコアはもとよ



↑ 2013年赤城ゴルフ倶楽部にて 前列左から二人目が長谷川会長

↓ 2016年10月 田無神社参集殿にて チャレンジふくしま応援隊事業 前列右から三人目が長谷川会長



りフォームもスマートで何事にも真剣に取り組む姿は、今でも目に焼き付いています。

今想うのは、一昨年の西東京市の市民祭り、療養中の長谷川さんから「毎年買っている林檎があるので代わりを買ってき

て欲しい」と頼まれていたのに売り切れていて、楽しみにされていた林檎を渡すことができなかつたことが心残り、今度市民祭りが再開し、林檎が手に入ったらご自宅に届けたいと思っています。

かけがえのない方のご逝去は残念でなりません。改めてご冥福をお祈り致します。

# 長谷川征二さんを偲んで

事務局長 猪野 滋

平成6年4月設立の田無市、～平成13年西東京市福島県人会の初代会長として28年間、会の活性化と繁栄、他団体との交流・協力に多大なる貢献をされました長谷川征二さんが令和2年8月4日78歳でご逝去されました。ご病気で入院療養中でありましたがまことに残念な結果でありました。ここにご冥福をお祈り申し上げます。

ここに長谷川さんの経歴と福島県人会との関わりについて記録したいと思います。

## 長谷川征二さんの経歴

昭和16年8月東京小石川に生まれ昭和19年にご両親ご兄弟と共に福島県南会津下郷町に疎開。

会津の高校を卒業後、昭和34年に上京し谷戸の日特金属に就職、昭和45年にご結婚。

その後縁あって昭和46年5月から平成9年12月までの25年間、田無市の市議会議員を務める。

議員在任中は、田無市議会副議長・議長の他、田無市農業委員会委員を務める。

議員退任後も平成10年1月～13年12月まで田無市の収入

役、平成21年3月～25年3月まで西東京市選挙管理委員長。

長きに亘り市議会と行政及び選管を務められましたが、長谷川さんの議員と行政職であった間の仕事は田無市と保谷市の合併の成就であったのかもしれない。

新市西東京市の発足は平成13年1月21日ですが、両市の合併に関する記録は古く、

明治23年の神奈川県北多摩郡田無町から埼玉県新座郡保谷村に合併の申し出。

昭和28年 武蔵野市、田無市、保谷町、小金井町合併構想。

昭和29年 田無町、保谷町、久留米村合併構想。

昭和36年 田無町、保谷町、久留米町合併構想。

昭和38年 ～田無町、保谷町合併構想（市制施行検討）。

昭和40年 合併協議会（法定協議会）設置。

昭和42年1月 田無・保谷それぞれ単独市制施行。市制施行後も合併に向けた努力を。（付帯決議）

平成10年2月 田無市・保谷市合併推進協議会（任意協議会）を設置。

平成11年10月 田無市・保谷市合併協議会（法定協議会）を設置。

平成12年7月 投票方式による市民以降調査実施。両市で賛成多数。「西東京市」が最多得票。

平成13年1月 新市「西東京市」発足、開庁式実施。

合併して21年たちました。皆様と共に明るく楽しいまちづくりに貢献したいと思います。

# 長谷川会長 さようなら

理事 甲斐孝子

福島県人会会長 長谷川征二さんが逝去されました。県人会発足時から運営にご尽力され、楽しい企画をし、盛り上げてくださったことに感謝しております。

いろいろな思い出がありますが、何といってもカラオケの時、歌ってくださるのが「長崎は今日も雨だった」が多かったことです。曲に合わせて、私たちオバサン数人が「ワワワワ」っとコーラスを入れて楽しんだことが思い出されます。

長谷川さんが、市議会議長になられたとき、応援の意味もあり傍聴に行きました。いつもより気張ったスタイルで議長をして居られる様子は、とても偉い人で気軽に声をかけられない人に見え、ちょっとこちらまで鼻高になったみたいでした。

私の友人が、「PTA活動で困ったことがあったとき、相談するとすぐ対応してくださり、的確なアドバイスを下さるのが長谷川さんでした」と。誠実な人柄が感じられます。

公的な立場でのお仕事は、ご苦労が多かったかと思いが、穏やかに市民に寄り添って居られたことを感じました。

今更ながら、惜しい人を失ったという思いがあります。ご冥福を祈ります。



新鮮な生肉を丁寧に串打ちした  
焼き鳥が自慢です！

青竹酒 厳選した地酒

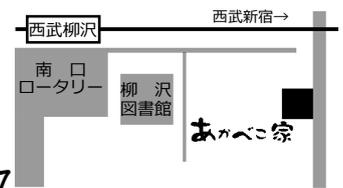
本格焼酎 ワイン 等 各種ご用意致しております。

西武柳沢駅北口 徒歩すぐ！ 営業時間 17:00 ~ 24:00  
北口商店街に出て左に曲がる目の前です L.O. 23:00 不定休  
西東京市 保谷町 3-11-22 042-468-1039

## 居酒屋 会津の台所 あがべこ家

馬刺しと十割そば  
会津の銘酒や  
珍しい地酒も  
取り揃えています  
17:30 ~ 23:30  
日曜定休  
042-455-4857

西武柳沢駅南口より徒歩3分



より快適な住まいに  
替えてみませんか

家族の変化によってリフォーム可能な木造在来工法は、  
手を加えれば100年、200年と住み続けることができます。

● 皆様のライフスタイルに合わせて柔軟に対応 ●

株式会社 橋本工務店



東京都市田無町1-4-1  
東久留米市南町4-4-32  
042-476-2521

建設業許可(般29)第71368号

有限会社 小関内装

健康・自然環境を考えた住まい造り  
オガファーマー=ウッドチップ壁紙  
& デュブロン天然塗料(ドイツリボス社製)

FAX: 042-423-6651 MOB: 090-3402-6563

〒188-0001 西東京市谷戸町 1-13-6

# 令和2年度 みちのくまほろば会の活動

事務局 猪野 滋

令和2年度のみちのくまほろば会の活動につきましては、コロナ禍の不安の中、例年通り7月の3日間、日本橋ふくしま館での出店、11月の市民まつりと小平本田公民会、12月のあったかふれあい感謝の集い、それにお山歩会やお食事会ができたらいいね。ということでした。

日本橋ふくしま館は4月9日に出店仮予約を行いました。東京都・都心部の感染状況が改善せず、また、三日間、朝夕の電車移動とふくしま館内での接客販売は感染のリスクが大きいことから、6月30日に出店を断念いたしました。ふくしま館からは状況が改善したらいつでもどうぞ。といていたいただきましたが年度内はそういった状況まで改善することはありませんでした。

11月の第一週の土日の市民まつりは、5月1日、コロナウイルスから市民の健康と安心・安全を最優先し、開催を断念するという告知がありました。4年連続の出店で皆さんが一番気合をいれての販売会でしたから皆さんがっかりです。

毎週火曜日に集まり販売会への期待を持ちながら「手づくり品」を準備してきたのに・・・ぶつぶつ・ぶつぶつ・・・これでは会が盛り上がりません。

後藤会長と共に販売先を開拓しよう。と、身近な所でアスタビル2階での販売会ができないだろうか。ということで株式会社アスタ西東京を訪問。みちのくまほろば会の状況を説明し販売会の実現に向けお話ししたところ、年末のアスタ抽選会日なら他の販売者がいないのでどうか。という提案を頂き、12月21、22、23、(月水)の3日間の仮予約を行いました。

それからが大忙しでした。在庫の確認、完成品の再包装、年末に向けクリスマスと正月に共用できるリースづくりは会津の山から採取したアケビの蔓で作置きのリングを半日水につけ柔らかくして編みなおしました。飾り付け用に皆さんが公園やご近所で採取した松ぼっくり・木の実・枯

## みちのく・まほろば会

3.11で被災された人々とボランティアの人たちでお喋りしながら小物作りをし活動しています  
日本橋のアンテナショップや市民祭り等でも販売しています  
御一緒に活動して下さる方・募集中！  
少しの時間でも大歓迎！・男性も大歓迎！

代表 後藤恭子  
Tel : 080-6002-9050  
mail:michinokumahoroba@gmail.com

れたほうき草。それらをカラスプレーで着色し豪華なレースとしてきれいに包装して商品としました。

観光PRグッズ（白川だるま紅白・起き上がり小法師・赤べこ・観光パンフは販促グッズとして大活躍。

皆さんからいただいた豪華な帯地は御朱印入れに变身。畳屋さんからいただいた数種の畳縁は素敵な携帯ケースになりました。着物地を使った手提げバックも準備できました。今まで作りだめした会津木綿のショール・シャツポプリ・福ふくろう・ねこ（着物地に綿をいれたちゃんちゃんこ）など、たくさん準備することができました。市民まつりで評判の良かった喜多方ラーメンも準備しました。



売り子さんも笑顔で対応で期待以上の成果ができました。今回の販売会には県人会のメンバーや、「3・11から10年東北被災者と西東京市の人々が紡いだ日々」を編集・発行された生活企画ジェフリーの渡辺美恵さん、上智大学で社会学の先生をされていて宮城県での支援をされたり福島県の避難者支援を手掛ける望月美希さん、毎週火曜日にお手伝いいただいている、社会福祉協議会の阿部さん佐々木さん妻屋課長さんまほろば会員の皆様には大変お世話になりました。

販売日の前日の12月20日（日）は皆さんで荷物の搬送です。すべてを倉庫に入れた翌日の段取りを確認して解散。

翌21日（月）販売日当日は午前8時に集合して販売の準備です。大型のテーブル3個は抽選会会場の抽選を終えたお客様の出口正面。ベストポジションです。商品を並べるとともに、福島県の総務部知事

「気くばり・やさしさ・思いやり」の心で活動に参加したい  
事  
と  
思  
い  
ま  
す。

事  
公  
室  
広  
報  
課  
に  
送  
っ  
て  
い  
た  
だ  
い  
た、  
県  
公  
式  
イ  
メ  
ー  
ジ  
ポ  
ス  
タ  
ー  
（  
来  
て  
呑  
ん  
で  
味  
わ  
っ  
て  
住  
ん  
で  
ふ  
く  
し  
ま）  
の  
掲  
示  
も  
行  
い  
ま  
し  
た。

# 『県人会って、楽しいナア!』

理事 甲斐孝子

10月25日(日) コロナ禍で、県人会の行事が軒並み中止という中でしたが、落ち着きが見え始めた秋空の中で、感染防止対策に十分留意しながら、恒例の「バーベキューの集い」が開催されました。

心配した空模様も、会員の作ったテルテル坊主のおかげで、集合時間の昼過ぎから晴れてくれ、紅葉がはじまった公園での楽しいひと時を持つことが出来ました。



参加者は、いつもより少なく12名でしたが、初参加の井上さんご夫婦や、いつもの飲むこと大好き男性陣などでスタート。少して病み上がりの佐藤さんとそのご家族や副会長の野球仲間などが差し入れがてら加わって、20名超のとても賑やかな宴となりました。

「わたしには福島県人の血が流れています。」と力強い言葉を切り口に松本洋平衆議院議員のご挨拶があり、福島復興の現状と問題を話してくださいました。末松義規衆議院議員の代理で参加した秘書の方も歓談して居られました。

今回、男性会員から食事の栄養に関する話題が出て、お年頃?になると意識も変わるものだなあと思いました。飲むだけでなく、栄養とか体のことを考えるなど・・・。男性諸君、上手に楽しく飲んでくださいネ!

福島の美味しいお酒や、ふるさとの味がする自家製漬物などの差し入れもあり、楽しい笑い声のある集まり、連帯感を感じた一日でした。

準備してくれたスタッフに感謝しつつ、夕日の公園を後にしました。



# 新 会 員 の ご 紹 介

2019年・2020年に入会された皆さんです。

県人会のイベントが開催できず、顔を合わせてご紹介の機会がなかなか来ないので、アンケート形式で自己紹介をお願いしましたので、この紙面にてご紹介いたします。

- |               |               |                 |
|---------------|---------------|-----------------|
| 質問内容は         | (5) 勤務経歴・職務経歴 | (10) 学生時代の部活    |
| (1) 現在、お住いの場所 | (6) 福島との関係    | 好きなスポーツ         |
| (2) 一緒にお住いの家族 | (7) 好きな場所・景観  | (11) 好きな本や映画    |
| (3) ご出身地      | (8) 好きな食べ物    | (作者・ジャンル等)      |
| (4) ご出身校      | (9) 趣味        | (12) 好きな言葉・座右の銘 |
|               |               | (13) その他、何でも一言  |

2019年入会

板橋 正二

- (1) 向台町
- (2) 妻
- (3) 喜多方市（山都）
- (4) 足立職業技術
- (5) 建設業
- (6) 幼少の頃にこちらに来たので、ほとんど覚えてはおりませんが、母方の本家があるので、数年に一度は行ってます。
- (7) こちらに来てからは、小金井公園など。母の実家が日中ダムのそばなので、日中ダムの景観が良いです。
- (8) 会津そば・たまりせんべい
- (9) ウォーキング・散歩
- (10) ピンポン
- (11) 司馬遼太郎・池波正太郎
- (12) 不撓不屈
- (13) コロナが終息したら、また、皆さまにお会いしたいです。田舎言葉でお話したいです。

2019年入会

横山 安行

- (1) 中町
- (2) 妻
- (3) 須賀川市
- (4) 須賀川高校・茨城大学
- (5) 商社
- (6) 実家あり。兄・姉が在住  
コロナ前は1～2回／年帰省
- (7) 裏磐梯・尾瀬沼
- (8) もも・りんご
- (9) 現在は、お酒を飲んでカラオケ  
温泉巡りは現在中止 過去はスキー（60歳まで）硬式テニス（79歳まで）ゴルフ
- (10) 中学時代は柔道部
- (11) 特になしですが「ほのぼの系」
- (12) ありがとう
- (13) コロナが終息したら、数多くの懇親会の開催を期待

2020年入会

穴戸 幸子

- (1) 谷戸町
- (2) 夫
- (3) 東京都福生市
- (5) 金融機関
- (6) 主人の実家
- (7) 高湯温泉
- (8) もも
- (9) ゴルフ・テニス・手芸
- (10) バスケットボール
- (11) 映画全般
- (12) 継続は力なり  
他人の物差しで自分をはからない

2019年入会

井上 ユキエ

- (1) 泉町
- (2) 夫
- (3) 須賀川市
- (4) 岩瀬農業高校
- (5) 夫人既製服縫製業
- (8) 肉・寿司
- (9) テレビ・パチンコ・散歩
- (10) 卓球部
- (13) 私は、なまけ者で、そして話を  
する事が下手なので、少しでも改善  
できたらなと思いい入会致しました。  
よろしく申し上げます。

2020年入会

小沼 武雄

- (1) 住吉町
- (2) 妻
- (3) 岩瀬郡天栄村
- (4) 須賀川高校
- (5) 金融機関
- (6) 東京都大田区蒲田で出生  
昭和20年父親の実家に疎開  
高校まで福島で暮らしました。
- (7) 福島の代表的景観は「裏磐梯」
- (8) 日本酒 福島の酒は最近金賞受賞  
の数日本一 天栄には寿々の井・  
廣戸川の銘柄あり
- (9) 野球・スポーツ観戦
- (11) 藤沢周平・池波正太郎
- (13) お世話になります、よろしくお  
願いします。

2020年入会

穴戸 泰男

- (1) 谷戸町
- (2) 妻
- (3) 福島市矢剣町
- (5) 金融機関  
西東京市シルバー人材センター
- (6) 福島市に現在、実家あり
- (7) 信夫山展望台の夜景
- (8) 田舎蕎麦
- (9) ゴルフ・テニス・サイクリング
- (10) テニス
- (11) 池波正太郎・時代劇小説
- (12) 何も咲かない寒い日は下へ下へと  
根を伸ばせやがて大きな花が咲く
- (13) コロナ禍が落ち着いて来たら、各  
種サークルを立ち上げて頂きたい  
です。



## 第74回書道芸術院展出品

泉町（猪苗代町）猪野 滋

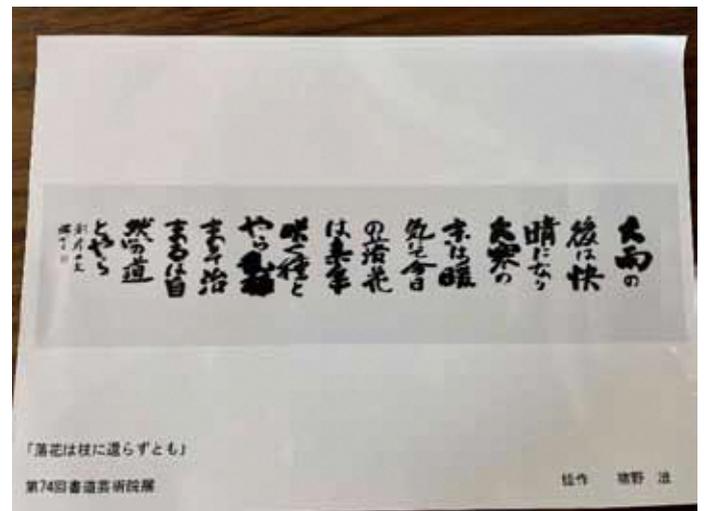
田無神社の参集殿で武蔵野大学の広瀬舟雲先生から書道を習い始めて早や5年。自分でもよく続いていると思いますが、これは自己完結型の活動ですので、やるもやらないも結果も自分次第で、回りの迷惑がかからないことも継続できている理由のひとつです。

毎月の課題（私は漢字・漢字研究・かな・ペン字）に取り組んでいますが、昨年も書道芸術院展への出品を進められ取り組みました。

出品部門は「現代詩文書」の部です。一昨年は釋辺空さんの詩、「田無の道」に取り組み入賞（褒賞）でしたが、今回は直木賞作家、中村明彦先生の小説「落花は枝に戻らずとも」中の詩を書いて入賞（佳作）でした。

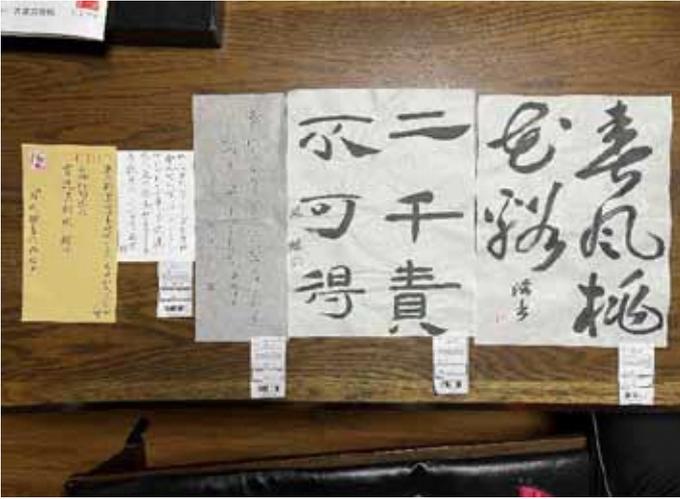
《大雨の後は快晴になり、大寒の末は暖気にて、今日の落花は来年咲く種とやら、乱極まりて治るは自然の道とやら》

会津滅藩に立ち合い、亡国の遺臣と化した秋月悌次郎は、自身を落花になぞらえることにより、逆風の時代になおかつ耐えて生き延びる覚悟を初めて明らかにしました。



明治2年、江戸の悌次郎は若松の事情も東京謹慎組の置かれた境遇もすっかり分からなくなっている自分を浦島次郎、浦島太郎の弟に見立て、若松の母、お伊野宛に長い手紙を書きました。その手紙の中に書かれた詩です。

↓ 令和3年4月度、書道芸術院課題作品



中村明彦先生には、作品を使用することに快くご許可いただきました。受賞決定時は御礼に伺い次の書道芸術院展出品時も作品のご提供をお願いいたしましたが、秋月貞次郎が後年教授を務めた熊本大学の話をお聞きするとともに、熊本からの届いたポンカンと会津から届いたラフランスをいただいて自宅に戻りました。

## 各地の福島県人会だよりや活動状況が、 福島県庁のホームページから見る事が出来ます



- ① Yahoo や Google 等で福島県庁を検索して開きます。直接 <https://www.pref.fukushima.lg.jp> を入力しても良いです。
- ② 「観光・文化・教育」をクリックします。
- ③ 「観光・文化・教育」ページの左下にある「カテゴリメニュー」欄にある「県人会」をクリックします。
- ④ 下から2番目の「福島県人会」(県民広聴室)をクリックします。
- ⑤ 「県人会だより・県人会会報」が表示されます。
- ⑥ 「県人会だより」をクリックすると、各地の県人会の最新活動状況を見ることが出来ます。「県人会会報」をクリックすると、各地の県人会の最新県人会だよりを見ることが出来ます。

## (北)の謎

谷戸町(郡山市) 吉川 美貴雄

子供のころ、郡山へ帰省するたびに不思議に思っていたこと。それは切符に書いていた謎の記号です。

普通、切符には発駅と着駅の駅名が書いてありますが、郡山駅は「(北) 郡山」と書かれています。(北) って何? と思いついた駅員さんに聞いたら、「関西にも郡山駅があるから」と教えてもらったのですが、さらに駅員さんから「福島も(北)が付くよ」と・・・謎がさらに深まりました。

その後、(北)について詳しく調べてみると、なんと明治時代の名残であることが解り驚きました。



明治時代、国は財政が厳しかったため、私鉄による鉄道敷設を積極的に勧めました。その一つである日本鉄道により東京から北へ北へと建設が進んできた線路が福島県の郡山まで到達し明治20年7月郡山駅が開業しました。

その3年後明治23年12月大阪より東に建設を進めてきた大阪鉄道が奈良県に入り、奈良県にも郡山駅が開業。この時点では離れた地域の別々の私鉄同士なので同名でも問題なかったのですが、その後明治39年から40年にかけてどちらの鉄道も鉄道国有法により、国鉄の東北本線、関西本線と幹線鉄道になりました。当時の鉄道院は同名駅での混同を避けるため、関西本線の郡山駅を大和郡山駅と改名しようとしたのですが、地元住民は古文書等を提示し大和の郡山の方が古いと鉄道院へ陳情し、駅名は「郡山」のまま併存、混同を防ぐために乗車券類には「(北) 郡山」「(関) 郡山」と印字することで決着したということです。

駅名では「郡山」の併存が認められたが、市名では同音同字が認められないため、大正13年9月市制施行の福島県郡山市に対し、奈良県郡山市は昭和29年1月市制施行の際に郡山市とは名乗れず、大和郡山市になりました。

福島駅も同様で、郡山から北へ伸びた線路が明治20年12月福島へ延び、福島駅が開業。一方大阪では、大阪鉄道により明治31年4月に大阪市内に福島駅が開業。その後どちらの鉄道も国有化されたが駅名変更はされず、乗車券類には「(北)福島」「(環)福島」と印字されることに。

ただ、(関)郡山、(環)福島の両駅は新幹線駅では無いので、現在新幹線特急券では(北)が省略され始めているようです。

他にも各地で同様の問題があったようで、鉄道院では「新しく開業する駅名は既存駅と同名は不可」とし、すでに存在する同名駅は「速やかな解消」を求めることにしました。

福島県の駅では、他に2件、同名駅の「速やかな解消」のため駅名変更がありましたので、そちらもご紹介しましょう。

まずは、会津若松駅です。明治24年8月筑豊興業鉄道により福岡県に若松駅が開業。その8年後、明治32年7月岩越鉄道により福島県の若松駅開業。国有化ののち、大正6年5月福島県の若松駅が「会津若松」駅へ改称して同名駅は解消しました。



駅名だけでなく、会津若松は市の名前も譲っています。

若松市は明治32年4月市制施行と福島県で最初に市制施行されました。上記若松駅のある福岡県若松町は大正3年4月市制施行により若松市になり、若松市が2つある状態が長らく続きました。昭和30年1月に福島県若松市が駅名に合わせて会津若松市となり解消しました。しかし、当の福岡県若松市は昭和38年2月合併により北九州市若松区となってしまい、「若松市」は消滅してしまいうことになってしまいました。

もう一つは「伊達駅」です。明治28年4月に長岡駅として開業。明治31年6月に信越本線長岡駅が開業し、もともと地名の伊達郡長岡村が駅名の由来だったので、重複を避けるため大正3年12月に伊達駅に改称。

また、同名駅解消とは異なりますが、後からできた駅に名前を譲ったケースが2駅あります。

まずは、現在の磐梯熱海駅ですが、明治31年1月 岩越鉄道により「熱海」駅として開業しましたが大正14年3月に東海道線支線として静岡県に「熱海」駅が開業するのに伴い、「熱海駅」を静岡へ譲り改称してほしいとの要望があり、熱海駅開業の5日前に「岩代熱海」に駅名を変更、郡山市との合併を期に昭和40年6月に「磐梯熱海」へ変更となりました。もともと静岡の熱海みたいな温泉地が由来だったので、本家に返したと言うところでしょうか。

そして安積永盛駅があります。明治42年10月に笹川駅として開業しましたが 昭和6年10月 成田線開業にあたり千葉県より笹川駅の名前を譲ってほしいとの要望を受けて、成田線開業前日に駅の地名「安積郡永盛村笹川」から安積永盛に改称しました。

以上、切符の（北）について個人的に調べた結果、明治時代から続く駅名・市名の変遷まで遡ってしまいました。

最後に西東京市の駅名に関するお話も、

前述のように、「同名駅の新規開業禁止」は国鉄の内規でしたが、昭和に入ると私鉄でも暗黙のルールとなっていたようです。

西東京市内の駅、西武柳沢ですが昭和2年4月に西武村山線開通と伴に開業しましたが、最初から「西武」が冠されています。

と、言うことは、それ以前に開業した「柳沢」駅があるということになります。

その「柳沢」駅は国鉄の駅では無く、長野県の河東鉄道（現在の長野電鉄）河東線に大正14年7月開業した駅です。残念ながら平成14年に路線廃止とともに廃止されています。

駅名、市町村名など、古くから地元で馴染んだ名前にまつわる話には興味が尽きることはありませんね。



# 旧会津藩士たちと余市のりんご

谷戸町（喜多方市） 小関 重雄

明治初期、会津を追われ北海道へ渡った侍たちは、殿のお命が救われるものならばと余市に入植し開墾を始めますが、慣れない開墾に疲れ果て大木の根元で気を失うものまでいたり、又、飢えと寒さとの戦いでもありましたが、一途な忠義の思いだけが彼らを過酷な労働に立ち向かわせたのです。

入植してから4年が過ぎた明治4年8月開拓使から446本のリンゴの苗木が託されますが、あまり期待もせず始めたリンゴ栽培。世話の仕方わからず枯らしてしまうものが多く出ましたが、山田村の源八さんの畑のリンゴが実をつけ村人たちは赤く色づいたキレイな実をガブリと「んー...うまいりんごだ」と。このニュースは快挙として近くの村々に伝わり会津の人々のむなしい毎日に光が差し込みます。

明治13年札幌の農業博覧会に出品「初の国産リンゴ」は宝石のような存在となりました。会津若松に生まれた小栗富蔵は、16歳にして父と共に余市に移住しましたが戦いに死んでいった仲間の為にも村のために尽くさねばと、リンゴ栽培を薦め、リンゴ農業技術の向上の為に勉強しました。もともと我慢強く研究強く熱心の会津人です。

余市のリンゴの作付けも増え収穫量も安定するようになり、会津のリンゴ侍たちは腕がいいと噂が各地に広まりリンゴ侍たちは誇りを取り戻しつつありました。

明治26年初めて東京市場に出荷された余市のリンゴは、高値で取引されました。富蔵は栽培技術においても商売においてもすぐれた人物で、農家をまとめ、ロシアのウラジオストクへの輸出も指導し、保存に強い余市のリンゴは市場を独占し、通常の3倍で取引されました。

明治35年害虫の為にリンゴ栽培もあやうくなりますが、高山吉五郎という害虫駆除の専門家と研究と対策に乗り出し、富蔵はこの苦難に立ち向かいました。

肥沃な大地に育ったリンゴは30年が過ぎ台地がやせてしまったのでした。富と名声をくれたこのリンゴに、何も肥料を与えて無かった事を反省し、樹木に考案した肥料を与え、苦節10年余市のリンゴ農家は被害を乗り越え、大正に入り余市産「緋之衣」はリンゴの王様として扱われ、大正3年東京拓殖博覧会で一位入賞し日本一に輝いたのです。



この知らせに余市の人々は沸き、会津塗の器を出し思い出を語り、夜明けまで酒を酌み交わす会津の人々。目を閉じると遥懐かしい鶴ヶ城が浮かんできます。

# 「ふうきみそ」

東久留米市（会津美里町） 菅 敏二

「♪坊や良い子でねんねしな♪」ではじまるご存知「まんが日本昔ばなし」。放送が終了して久しいです。合法か、違法かどうかはわかりませんがYOU TUBEで視聴することができません。あの独特な語りの市原悦子さん、常田富士男さん（1977年に保谷市長選に立候補するも落選）もすでに鬼籍の人です。

「まんが日本昔ばなし」のなかに「ふうきみそ」という私の故郷、会津高田（現、会津美里町）のお話があるので紹介します。

あらすじ（YOU TUBEより一部引用）

高田の仁王寺の和尚さんのお話し。この和尚さんは、馬子に断り切れずに、帰り馬に乗せられ逆方向に行き、また帰り道に戻ったり（作品では地名を「さかした」と言っているが「坂下ばんげ」の間違いと思われる）、夜道で頭に熟柿が落ちてきて「頭を切られた」と思い寝込んでしまったり、雨を自

分の小便の音と聞きちがえ、音が途切れないので朝まで便所に立っていたりと、やることなすこと失敗ばかりで、村人たちからたいへん親しまれていました。

ある日、お彼岸で檀家さん回りをしていた和尚さん、お茶うけに「ふうきみそ」が出された。嫌いな食べ物であったが、勧められるまま一気に食べてしまった。その様子を見ていたおばあさんが、「ふうきみそ」は和尚さんの好物だと勘違いして、村中に伝え回った。その後、どこへ行っても「ふうきみそ」ばかり出てきて、ついに和尚さんは「ふうきみそ」の食べすぎでぶっ倒れてしまいました。というお話。NOと言えない、気のいい和尚さんのお話です。

「仁王」は地元では「にんのう」といい、会津高田の中心から南へ1里ほど離れた部落です。今も仁王寺は存在し、小中学生のころ良く近くの小山スキー場に行きました。確か、元会員の真部さんの出身地と記憶しています。

「ふうきみそ」「ふきみそ」はふきのとう味噌のことで、ふきのとうを刻み、炒めて味噌をまぜた常備食。ふきのとうは、揚げたての天ぷらを塩で味わうのが一番ですが、「ふきみそ」は苦みと香りが楽しめ、日本酒の肴に、また、温かいごはん

にかけていただけでも絶品です。「ふきみそ」作って、食べてみらんしょ。通販やお土産店で瓶詰めで売っています。

また、YOU TUBEで「ふうきみそ」と検索すれば「まんが日本昔ばなし」が視聴できます。ちなみに1975年から1994年までに放送されたのが全部で1478話あるそうです。



## 尋常小学校って知ってますか？

芝久保町（会津若松市） 甲斐 孝子

ある時、小学校からの同級生が言いました。「私たちって、尋常小学校に入学したんだよね」って。そうそう、私たちは昭和13年1938年、会津若松市立第五尋常小学校に入学したので。

尋常小学校なんて知らない人が多いと思いますけど……。女子だけの小学校で、向かい側に男子だけの第一尋常小学校がありました。（現在の鶴城小学校）。

一年四組で担任は根本先生でした。入学時の写真に可愛い

いオカツパ姿が残っています。四年生の時に第二次世界大戦がはじまり、校名も謹教（きんきょう）国民小学校と変わりました。まさに戦時色一色、厳しい時代でした。城跡が近いこともあり、ハダシで行軍したり、ナギナタをした思い出があります。



1944年、会津高等女学校に入学。オカツパの髪の毛を輪ゴムで結んだり、きびしいスタートでした。校庭はそば畑になり、上級生は学校工場となった講堂で軍服作り。私たち下級生は農家に勤労働員として手伝いに行きました。

1945年8月終戦。そのうち学校制度改革（6・3・3・4制）により、私たちの学校も会津女子高等学校と変わり、あの校舎で6年間過ごしました。

戦争という大きなうねりの中、制度が変わり、校名も4回も変わった学生時代。あまり勉強はできなかったかもしれないが、会津という田舎であるが故に戦火にもあわず過ごせた時を大切に思います

## 簡単にんじんムース

泉町（柳津町）佐藤朋子

〈材料〉 四人分

- ① 人参 1本
- ② ゼラチン 5g  
牛乳 100ml
- ③ 生クリーム 50ml  
塩 小さじ 1/4  
砂糖 大さじ 1  
レモン汁 少々



〈作り方〉

- ①人参は皮をむき一口大に切り、ラップをして電子レンジで5分（600W）加熱する。  
（茹でてでもOK）
- ②ゼラチンはぬるま湯につけてふやかしておいて、温めた牛乳（電子レンジで約30秒）に入れる。
- ③ミキサーに①②と生クリーム・塩・砂糖・レモン汁（煮立てる）を入れて、しっかり攪拌する。
- ④③を容器に入れ、冷蔵庫で3時間ほど冷やし固めれば完成！
- ⑤そのまま食べてもいいけど、ディルなどのハーブやホイップクリームで飾ると素敵ですよ。

## スモークオイスターの オリーブオイル漬け

〈材料〉

- ① カキ 好きなだけ
- ② 〈ピクル液用〉  
水 500cc  
粗塩 75g  
三温糖 35g（ザラメでも可）  
ローリエ 2~3枚



### ③〈オイル漬け用〉

スモークチップ 適量

にんにく 1片

唐辛子 1本

オリーブオイル 適量

ローリエ 2~3枚



### 〈作り方〉

①まずは、ピクル液を作ります。

500ccの水を沸騰させ、粗塩と三温糖を入れよく混ぜたら、ローリエ2~3枚を入れて5分加熱後、室温までさします。

②カキをにごらなくなるまで洗う。(冷凍の場合は表示に従って)

③お湯を沸かし、沸騰したらカキを入れ、3~5分茹でる。

④ゆであがったカキをピクル液に30分漬け込む。

(味の濃淡は漬け込み時間で好みに)

⑤カキを取り出したら、水分をふき取り、スモークします。

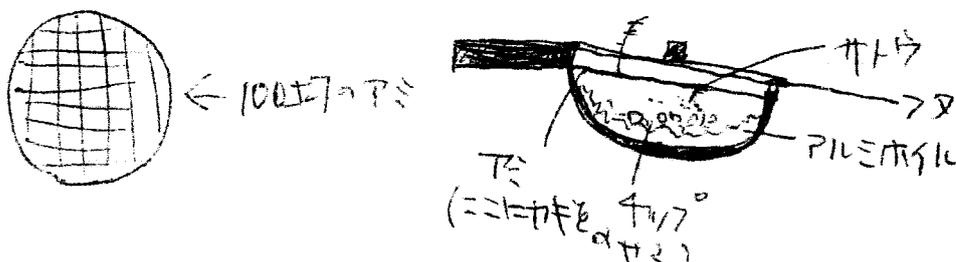
ここでは、家庭でできる簡易スモーカーを紹介します。

鉄製の中華鍋にアルミホイル敷き、スモークチップを乗せて、その上に三温糖をサラサラと振ります。

スモーク台として、100均の丸い金網を乗せて、カキをくっつかないように並べたら、中火で加熱し、煙が出始めたら弱火にして、蓋(アルミホイルで可)をして、様子を見ながら好みの加減でスモークします。(換気を十分に)

⑥ビン等の密閉容器につぶしたニンニクと唐辛子、ローリエ2~3枚を入れてから、スモークしたカキを入れ、全体が浸る位までオリーブオイルをれて漬け込みます。

\*すぐに食べられますが、2~3日置くともっとおいしくなりますよ。



# あとかき

編集委員 DTP 吉川

今年も「県人会だより」を無事に発行できて、ほっと一息です。

なんせ、この一年以上、コロナ禍のため、例年開催していたイベントはほとんどが開催中止！。そのため、「県人会だより」の一番大事な、イベント等の活動報告の記事も大幅に減少となる訳で、どうページを埋めるのか？ページを減らすのか？悩みました。しかし、さすがの福島県人会！会員の皆さんに、何でも構いませんので原稿を、と、広く呼びかけたところ、多数の原稿を寄せていただきました。

また、新入会員の皆様にも自己紹介をお願いし、ページ数を減らすことなく、内容の充実した紙面作成ができました。

なんせ、コロナで編集会議も開催できず、編集長からは「あなたに任せた！」とまさかの丸投げ？

途中途中でゲラを見てもらうと、「良いね〜！これで行きましょ」と言うことで、好きなように誌面を作らせてもらいましたが、最後にとんでもない言葉が！

ほぼ、紙面作成が出来上がり、編集長に、「あとかきの原稿がまだですよ」と催促したところ、「あなたが作ったんだから、あとかきも任せたよ」って……

まあ、時間がありますけど、「あとかき」って何をどう書いたらいいのかな？？？？

と、ボヤいていたら「あとかき」欄が丁度埋まりました。

最後に、原稿をお寄せいただいた皆様に、本当に感謝です。

今季の見通しも、コロナ次第となり、どれだけ活動ができるか、見通しが付きませんが、次号に向けて、皆様からの原稿をよろしく願います。

## 皆さんからの原稿募集中

自己紹介、ふるさとの思い出や現在の姿、帰省の報告、料理や趣味の話 その他、何でも構いませんので、どしどしお寄せください。

### 『歩こう会』『カラオケ会』『ゴルフ会』

各分科会へ興味のある方は事務局へ登録ください。現在、コロナ禍で活動休止中ですが、状況が落ち着きを見せ、再開予定が決まり次第ご連絡いたしますので、都合が良ければ参加の連絡をするだけです。

編集 西東京市福島県人会だより二十九号編集部  
発行 令和三年六月六日

編集長 甲斐  
編集委員 金成 前原  
DTP 吉川